

ちくたく

子供の成長を支えるために

「コミュニティスクールは今」

文責 門田 正充

コミュニティスクールとは

今から16年前の、平成14年。全国に先駆けて岡輝中学校区6校園（当時）が文部科学省から「新しいタイプの学校運営の在り方に関する実践研究」という指定を受けました。ここでいう「新しいタイプの学校運営」とは、保護者や地域住民が学校運営に参画する新しいタイプの公立学校（いわゆるコミュニティスクール）のことで、当時の文部科学省が、その可能性や課題等について検討するとされたものでした。この最初の研究指定を、全国で7地区9校が受けることになります。他の指定校は単独の小学校または中学校で受け、その後発展していきますが、岡輝中学校区だけは、当時の校長先生方の思いや、学区のつながりの深さから、中学校区で指定を受けることになったのです。その後の3年間の実践研究で、岡山市教育委員会は岡輝中学校区を「岡山市地域協働学校第1号」とし、岡山市では、中学校区を単位としてコミュニティスクールが発展していったのです。

学校運営協議会とは

学校運営案に関して「承認」し、学校に対して「運営意見」ができ、教育委員会に対して「任用意見」ができる。これが学校運営協議会で、学校運営協議会を設置している学校がコミュニティスクールなのです。学校運営協議会委員は、現在29名から成るメンバーですが、地域住民の皆さまからの募集なので、岡輝中学校区に居住されている方ならどなたでも応募することができます。詳しくは「ちくたく」後期号に載せますので、学校運営に関して願いや思いをもっていられる方の応募をお待ちしています。

コミュニティスクールのこれから

岡輝中学校区コミュニティスクールをスタートして16年。様々な活動が生まれ、整理されてきました。中でも「シニアスクール」は県内はもとより全国的にも注目を集め、多くの視察を受けるようになりました。清輝小学校中庭の芝生、岡南小学校のピオトープ、岡輝中学校の女子制服。すべて地域のつながりの中で生まれてきたものです。また、岡輝中学校区ESD活動として地球（防災）・社会（交通安全）・人間（人権）を考える「みどりの林檎」の活動なども学校だけで成り立つものではありません。目指すものは「地域協働による街づくり」なのです。街づくり・地域づくりの中心に子どもを据えて、子どもを中心に、歯車を回していく。子どもを中心に歯車を回す（＝成長）ことで、保護者や学校の歯車が回る。やがてその歯車は地域の方々の歯車を回していく。そんな街づくりができればと願っています。

昨年度、岡輝中学校の職員が震災後の熊本を訪れました。様々な場所に避難所ができ、様々な避難所運営が行われたわけですが、こんな話を聞いてきたようです。「普段から地域のつながりの強い場所にできた避難所とそうでないところとの運営は、歴然とした差が見られた。」と。子どもたちが愛されていると実感できる、つながりのある街岡輝。そんな社会をみんなで見守らせていきましょう。

平成30年度の岡輝中学校区学校運営協議会委員

- | | | |
|----|-------|-------------------------------------|
| 1 | 高柳 光成 | (会長・地域部) ……元芳田小学校長 |
| 2 | 熊谷慎之輔 | (スーパーバイザー) 岡山大学教育学部教授 |
| 3 | 森合 正孝 | (NPO代表) ……元岡輝中学校長 |
| 4 | 廣瀬 慶隆 | (地域部) ……岡南学区連合町内会長 |
| 5 | 中原 一郎 | (地域部) ……清輝学区連合町内会会長 元清輝幼・小・岡輝中PTA会長 |
| 6 | 藤田 裕子 | (地域部) ……清輝学区主任児童委員 |
| 7 | 増川 英一 | (地域部) ……県議会議員、元岡輝中学校PTA会長 |
| 8 | 遠藤 隆宏 | (副会長・地域部) ……元岡輝中学校PTA会長 |
| 9 | 堀江由貴子 | (地域部) ……元岡輝中学校PTA役員 |
| 10 | 渡邊そのえ | (地域部) ……元岡輝中学校PTA役員 |
| 11 | 酒井 淑 | (地域部) ……元岡南小学校PTA副会長 |
| 12 | 高田 充巳 | (地域部) ……元岡南小学校PTA会長 |
| 13 | 田中のぞみ | (地域部) ……市議会議員・愛育委員 |
| 14 | 三村 康彦 | (地域部) ……元岡南小学校PTA会長 |
| 15 | 鈴木 祥成 | (地域部) ……岡山県中小企業家同友会 理事 |
| 16 | 小林 洋 | (地域部) ……岡輝公民館長 |
| 17 | 難波 祝子 | (地域部) ……清輝児童センター館長 |
| 18 | 安原 智史 | (副会長・PTA部) ……岡輝中学校PTA会長 |
| 19 | 岡本 誠 | (PTA部) ……岡南小学校PTA会長 |
| 20 | 二神 太一 | (PTA部) ……清輝小学校PTA会長 |
| 21 | 筑摩 望 | (PTA部) ……岡南認定こども園保護者代表 |
| 22 | 門田 正充 | (副会長・学校園部) 岡輝中学校長 |
| 23 | 高山 学 | (学校園部) ……清輝小学校長 |
| 24 | 森 淳 | (学校園部) ……岡南小学校長 |
| 25 | 藤原 幸恵 | (学校園部) ……岡南認定こども園長 |
| 26 | 平松みどり | (学校園部) ……清輝保育園長 |
| 27 | 乗金 明美 | (行政部) ……岡山市岡山子育て局保育幼児教育部幼保運営課保育副専門監 |
| 28 | 八木 信英 | (行政部) ……岡山市教育委員会事務局学校教育部指導課指導主査 |
| 29 | 本郷 昭治 | (事務局長) ……岡輝中学校教頭 |



岡南学区連合町内会長
廣瀬慶隆

岡輝中学校区学校運営協議会の一員となつてから約2年余りが経ちました。

協議会では、学校園の運営についての丁寧な説明があり、子供の成長を支えるために活発な意見交換が行われています。

私は地域部に属し、「地域とともにある学校づくり」に向け、地域の立場から取組む役割を担うこととなりますが、先ず、岡南学区において、学校と地域が連携して取組んでいる活動を紹介させていただきます。

その一つが岡南小学校の「ピオトープ」(生物の生息空間)の管理・運営です。

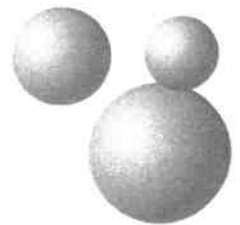
ピオトープについては、この情報紙「ちくたく」でよく紹介され、皆さんもご存じと思いますが、学校と地域と保護者が連携して整備したもので、地域の貴重な財産です。

地域では、学校と連携しながら、年間計画に基づき、草刈りや樹木の剪定、田植え・稲刈りといった子供たちの体験学習、ピオトープ教室などに地域の方々が熱心に取組んでいます。

一方、地域の安全を確保するため、老人会の方々が「交通安全対策」や「登下校における見守り活動」さらには、町内会の協力を受け、警察署の講習会を受講された方々による、「青色防犯パトロール」が学区内で展開されています。また、民生委員・児童委員によるこども園での「朝のあいさつ運動」など、地域住民が様々な形で学校園の運営に関わっております。

ご尽力いただいている方々に感謝すると同時に、学区の地域力の高さを改めて感じております。また、社会が一層複雑多様化する中、今後とも地域力を高めていくことが望まれ、そのキーワードは「情報の共有」「チームとしての取組み」「地域行事への参加」です。従って、子供の成長を支えていくためには、運営協議会が目ざす「ビジョン」や「目標」を我々地域で共有したうえで話し合いながら、チームとして活動を展開することが重要です。また、地域行事に保護者や子供たちが積極的に参加し、出来ればその行事の当事者として一定の役割を担うことで、「顔の見える関係」を作ることにも必要です。

これまで体調を崩し、関係の皆様にご迷惑をお掛けしましたが、今後、「地域とともにある学校づくり」に鋭意取組んでいきますので、皆様のご協力よろしくお祈りいたします。



◆やる時はやる!

岡輝中学校 卒業生 浅沼美菜

これは、私が岡輝中学校でいつも先生に言われていた言葉です。勉強も部活も遊びもいつも全力投球でがんばろうと思える言葉でした。3年生の夏に、文化祭で劇をした時も、夏休みにみんなで集まって劇を作ることに全力投球!! 見事、ク



ラスは優勝。あの時間があつたからこそ、受験勉強もがんばれた気がします。高校に進学して将来何になりたいか考えた時、私も熱い思いを伝えたり、一緒に感動したりできる先生になりたいと思うようになりました。そして、私は今、小学校の先生として働いています。文化祭で知った劇の面白さから、その後演劇にずっと関わってきて、今では国語の教科書を使った劇を子どもたちと作ることもあり、とても充実した毎日です。

どんなことがきっかけで、将来につながっていくか分かりません。みなさんも、何気ない毎日を大切にしながら、「やる時はやる!」といういろいろなことに挑戦していきましょう。

◆人生に夢をもつ効果

岡南小学校 PTA会長 岡本 誠

私はファイナンシャルプランナーという仕事をしています。これは、今と将来のバランスを考え、人生の計画や資金計画をして、それを実行をする人の支援をしていくというものになります。当然、いろいろな人の人生に対する意識や考え方を見ることになるなかで、夢を語る人の話を聴くのは楽しいですし、その応援ができるとなれば素直に嬉しいと思えます。一方、中には全く夢や将来やりたいことがないという人もいます。今を頑張っていて、先のことまで考えられないのかもしれませんが…。

では、夢や希望のある人とそうでない人の違いは何でしょうか? ひとつは今と将来における不安と後悔の量と質じゃないかと思えます。これからどのように生きていきたいのかが描けていない人の多くは不安がいつまでも消えず、過去への後悔は溜まっていく傾向にある事が想像できませんか?

全く先のことを考えないで老後にツクがまわってくる。逆に不安から、人に言われるがままに右往左往したり、思考停止で

何も行動できずにいるなどなど。

反対に、夢や希望を持つ人は、それを実現するための行動を続けている限り、それらとはあまり縁がないように思います。実現するための課題があれば不安はありません。課題を実践しているなら失敗・反省とその改善はあっても後悔はないはずですよ。あるとすれば実行できなかった時への後悔や不安でしょうか?

もう一つあります。夢や希望に向かっていく時の人には困難や失敗があったとしても充実した幸せな時間を過ごしているのではないのでしょうか? そうでない人は果たして幸せな時間が過ごせているのでしょうか?

もちろん、目の前のことに集中して一所懸命取り組み続けることで幸せな人生を送る人もいますが、この「足し算・掛け算人生」が自分に合うか、目標設定をしてそこからの「引き算・割り算人生」が合うかじっくり考えてみてください。それと夢を応援してくれる仲間も重要です!



◆できることをしていこう

岡輝中学校学区学校運営協議会 委員
(神田町(株)鈴木屋 代表取締役) 鈴木祥成

岡輝
みんな
食堂



Kouki Minna Shokudo

みなさんは「もちつもたれつ」という言葉を聞いたことがありますか? 私はこの言葉が好きです。辞書で引くと、「お互いに助け合うことによって、両者とも存続するさま。」と書いてあります。「みんな協力して一緒に生きていこう」ということです。

みなさんも普段からお友達や家族の人とたくさん協力し合って生活していると思います。私はおせんべい屋の仕事をしています。仕事も同じです。仕事をす

るといことはどういうことだと思いますか? それは、だれかの役に立つということです。仕事は人の役に立つからやりがいがあり、人の役に立つからお金がもらえるのです。

そうしてみると、おとなも子どもも関係なく、それぞれに自分の役割を持っているんだなということに気がきます。でも、一人ずつできることや得意なことが違います。みなさん、学校

や部活、家や地域の中で自分の役割(自分にできること)をあらためて考えてみてください。そうすると、元気や勇気が出てきませんか? そして、その役割を果たすことで周りの人が喜んでくれたら、それは自信につながると思います。どんな小さなことでも構いません。自分にできることを考えて行動していきましょう。

私はおとなも子どもも一人一人が自分の役割を認識することで、この岡輝学区がいつまでも「もちつもたれつ」の関係で成り立つ地域であればいいなと思っています。

私は「岡輝みんな食堂」という活動をしています。お年寄りから、おとなも子どもも、みんなでいっしょにごはんを食べよう! という合言葉のもと、それぞれにささやかな役割のある場所を目指しています。だから「子ども食堂」ではなく「みんな食堂」です。よく「子ども食堂」と聞くと貧困対策と思われがちですが、そうではなくて、おとなから子どもまでこの地域のつながりを強くするために行っていきますので、いろいろな方に遊びに来てほしいと思っています。毎回、幅広い年代の方が一緒に料理をして、みんなで楽しく食事をしています。月に1回、岡輝中学校区内で開催していますので、「岡輝みんな食堂」で検索したり、公民館の広報誌でチェックして、遊びに来てください。楽しみに待っています。

ありがとう 「地域の力」

〈岡南小〉 第1回ビオトープ整備作業

5月11日(金)今年もビオトープの整備作業に地域の有志の方が集まってくださり、初夏を思わせるような天気の中、約1時間30分岡南小学校のビオトープの整備作業を行っていただきました。春さきから草花は大きく成長し、雑草も大人の腰の高さまで伸びていました。草刈り機のエンジンの音が鳴り響くと、みるみる草が刈られていきました。狭い所は、鎌を使って丁寧に手作業で刈り取っていただきました。すっかりきれいになったビオトープ。今年も子どもたちの自然観察や憩いの場として、訪れる子どもたちのにぎわう声が聞こえてきます。



地域の “絆”

西日本豪雨災害の避難所開設

〈岡南小学校 校長 森 淳〉

7月7日午前1時23分、私の携帯電話が鳴りました。ついに教育委員会の企画総務課からの電話がかかってきたかと思えました。「もしもし、岡本です。」…岡南小PTA会長の岡本 誠さんからの電話でした。「体育館にいるのですが、照明がつかないところがあって…」と、いう内容にとりあえず学校に向かわねばと思い車を走らせました。途中、七日市の浄化センター辺りは道路が冠水し、道の境目がわからない様子でしたが、なんとか学校へたどり着きました。

体育館へ行ってみると、すでに10人ほどの方が床に座ったり、寝転んだりしていました。体育館の鍵を管理している奥田の町内会長の加藤さんから本校のPTA副会長の田中さんが鍵を借りて、体育館を開けてくださっていました。

地元の消防団の大月さんたちやPTA副会長の道前さんも一緒に避難所開設に力を貸して下さったようです。PTA会長の岡本さんと照明を見てまわりましたが、自動点灯のタイマーがずれているようで、すぐには点灯できそうにない状態でした。とりあえずは、体育館に一番近い南館を解錠し、2階のトイレを使用してもらうようにしました。また、体育館にある体育用のマットを床に敷き、ござをかぶせて寝床をつくることにしました。体育館の堅い床よりは、ずっとましな状態で避難してこられた方々を休ませることができたようでした。しばらくすると、ペットを連れてきたいという避難者の方も現れ、以前岡輝中で行った避難所開設ゲーム「HUG」を思い出しました。避難所のルールも必要だし、避難所の分け方も考えておかないといろんな方が避難してくるようになることも、体験して初めて気づくことばかりでした。本来なら岡山市の災害対策本部の職員が指揮を執られるところですが、教育企画総務課に問い合わせたところ人手が足りておらず、そちらで自主的に運営してほしいとのことでした。犬は、ゲージに入れて他の避難者から少し離れた場所



避難所(体育館)の様子。手前からPTA田中さん、道前さん、岡本さん(時刻は午前3時)

にいてもらうようお願いしました。

次に、食事です。避難所にある備蓄食料も南館の体育館に一番近い教室に置いてあります。確認するとアルファ米やクラッカー、飲料水などが備えてありました。必要な数だけ体育館へ運び、朝の5時過ぎに避難者の方に配付するようにしました。その間もほとんどPTAの会長、副会長の3名が不眠不休で対応にあたってくださいました。避難者の方々も安心して過ごしている様子でした。6時過ぎには、朝食にクラッカーやアルファ米をいただきました。クラッカーが意外とおいしいこと、アルファ米も水だけでほんとうに食べられるようになることなど、ここでも新しい発見がありました。

お昼前に空が明るくなり、雨も小降りになったところで警報も解除され避難者の方も体育館を出ていけました。途端に眠気に襲われましたが、戸締まりをして帰路につくことができました。本来は岡輝中が避難所に指定されていたので、そちらに移動してもらうという措置も考えられましたが、大雨の中お年寄りに中学校まで移動してもらうことなど到底できません。PTAの方の温かい判断で、岡南小学校の避難所が運営されました。また、この地域の人情に厚い、やさしさに触れることができました。

子どもたちも 頑張りました!

西日本豪雨被災地への義援金募集……岡輝中

7月17日(火)から3日間、生徒会執行部が中心となってあいさつ運動を兼ねて毎朝8:00~8:20に、西日本豪雨により被災された方々への義援金募集を行いました。本来なら、ボランティアとして現地に出向き復旧活動のお手伝いをすべきですが、そのような気持ちを義援金に託して被災地へ届けるために、募集を行いました。また、生徒のみならず保護者の方も、正門付近でさわやかな「おはようございます」のあいさつとともに、この活動に参加していただきました。

義援金総額は68,404円になり、日本赤十字社に寄付させていただきました。



清輝小学校の
募金の記事は

P4へ



朝の交通指導

岡南小学校



「学校前の道路が危険なので何とかならないか。」という要望に増川英一さんが警察へ働きかけてくださり、5月22日(火)岡南小学校前の道路で南署による交通指導が行われました。

学校前の横断歩道手前で減速し、歩行者がいれば確実に停止するように指導していただきました。

当日は、子どもたちを安心して横断させることができました。学校の前の道路は、ゾーン30になっていますが、朝の通勤時間は急いでいる車も多く、学校側へ横断する子どもたちの安全確保が課題になっています。地域の方も子どもたちのために毎週月曜日には、ボランティアで干田 恵さんが、横断歩道に立ってくださっています。子どもたちの安全のために通行される方は、ご協力ください。

また来てね、
栄養改善委員さん!

年長児が地域の栄養改善委員さんと一緒にカレーパーティをしました。

野菜を切る時に手を添えてもらい、「上手に切れたね」という言葉に誇らしげな子ども達。「包丁を使うのは怖かったけど楽しかった」などの感想が聞かれました。



カレーが煮えるまでの時間に一緒に触れ合い遊びをして、遊びの楽しさやドキドキ・ワクワク感を共有すると、あっという間に打ち解けたようです。そして、カレーができあがると、「おいしい」「見て!この大きなにんじん」「私が切ったじゃがいもだ」「おかわり」などいろいろな言葉が響き渡り、自分たちが作ったカレーに大満足の子も達は、栄養改善委員さんに積極的に声を掛け、会話を楽しみながらカレーを頬張っていました。また、年長児が作ったカレーを食べた4歳児は、「次は自分たちの番だ!」と楽しみにしているようでした。

今後も地域の人と触れ合うことを楽しんだり、食への興味を高めたりする経験を大切にしていきたいと思えます。栄養改善委員さん、これからもよろしくをお願いします。

ハーバリウム作りに挑戦!
(シニアと合同授業)

岡輝中学校

7月11日(水)、シニアスクールのみなさんと合同でハーバリウム作りとしそジュース作りの授業を開催しました。ハーバリウムとは、ガラスびんの中にドライフラワーを洗濯のりやアルコールなどに浸して保存した装飾品です。

シニアスクールに通われている石川さんに講師になっていただき、4人から6人のグループになり作業を始めました。中学生はシニアの方からアドバイスを受けながら和やかな雰囲気の中で作品を完成させることができました。今後、このようなシニアの方々とのふれあいの場面を増やしていくことの大切さを実感できるひとときでした。

困っている人たちのために
~西日本豪雨災害によせて~

清輝小学校

7月の豪雨災害後、子どもたちが「困っている人たちのために、自分たちに何か出来ることはないか」という思いをもち、臨時の企画運営委員会を開き話し合いました。その結果、募金活動を行い、義援金を送ることに決めました。



終業式の日には、あいさつ運動と兼ねて、校門のところに立って募金を呼びかけたところ、地域の方々にもたくさんご協力いただきました。最終的に61,116円もの善意をいただき、山陽新聞社を通して、被災地に届けさせていただきました。学期末の忙しい中で時間をやりくりして、困っている人たちのために一生懸命に活動した子どもたちの顔は輝いていました。

絵本大好き!!

清輝保育園



清輝保育園には「絵本読み聞かせ」の時間があります。岡輝中学校・清輝小学校の学校司書の先生が来てくださり、各クラスをまわって絵本を読んでくださいます。担任の先生とは違う先生の登場に、子ども達もワクワク、ドキドキ! あっという間に絵本の世界に引き込まれていきます。保育園にはない本を持ってきて読んでくださるのも楽しみのひとつです。小さいころから絵本に触れる機会を大切にしていきたいと思えます。

キラリ輝く！ がんばっているひとたち

どの部活も完全燃焼できました！ 岡輝中

6月に入って3週にわたり、備前西地区夏季体育（選手権）大会がすべての運動部活動において開催されました。結果は、勝ったり負けたり様々でしたが、どの部も一生懸命頑張りがきることができました。特に3年生にとっては、思い出に残る大会になったのではないのでしょうか。

勝って自信をつけたり負けてこれからの課題を見つけたりで、たくさんの収穫を得て、次は8月の岡山市総合体育大会に向けて頑張ってください。そのような中で、県総体出場を決めた部の団体・個人を紹介します。県総体でも力を出し切って頑張ってください。

柔道部 女子の部で階級別優勝【前田結依（3B）】

水泳 吉富なつみ
女子100m自由形【タイム1分4秒98】で優勝、女子50m自由形で標準記録を突破し、2種目で出場します。

剣道部 男子個人ベスト8【平田統真（3B）】
女子個人ベスト24【坂邊亜依（2B）】
女子団体ベスト10
【金山千夏（2C）・松本悠杏（2B）】
【坂邊亜依（2B）・下江仁美（2C）】
【小西菜穂（1A）】



平成30年度歯の衛生週間
図画・ポスターコンクールで
受賞しました！…… 濱崎小

〈佳作〉3年
小川航平



〈入選〉3年
大源優菜

第25回“うらじゃ昇”に参加しました。

今年で6回目の参加になりました。イオンモール岡山ハレマチ・未来スクエア演舞場で元気いっぱい笑顔で演舞を行いました。

毎日暑中、園庭で練習を行い当日は最高の思い出となりました。

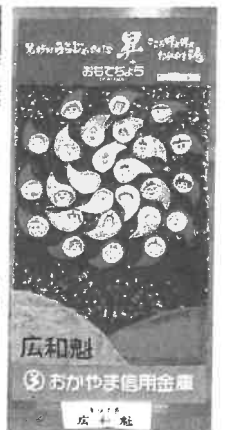
うらじゃタペストリー部門、キッズ賞を2年連続受賞しました。

うらじゃも今年で25回目を迎え、岡山と言えば“うらじゃ”と言われるようになってきました。

富田保育園では初参加から子どもたちに“うらじゃ原曲”が聞こえてくると“うらじゃだー！”と覚えてもらえるように原曲で演舞をしています。

富田保育園を卒園した園児も色々な連に参加し、うらじゃを楽しんでくれています。岡山を盛り上げる為、子どもたちと、これからも演舞したいと思います。

富田保育園 園長 本屋亮一



3年B組本当によく頑張りました！▶ 岡輝中



6月21日（木）、平成30年度第1回公開授業研究会を開催しました。2、3校時は、授業参観も兼ねて、全クラスで公開授業を行いました。そして、4時間目は安井雅紀先生が担任をされている3年B組の生徒のみなさんと理科の授業を行いました。岡山県内外からも42名の先生が来校され、授業を参観されました。

今回の授業は、遺伝の規則性の分野で、めあては「異なる遺伝子を持つ親から生まれる子（孫）がどのような遺伝子の組み合わせを持つか説明できる。」でした。後半のJUMP課題では、「ある親から、茶色のハムスターが2匹、黒白のハムスターが2匹生まれた。この親のもつ遺伝子の組み合わせはどうなるだろうか？」という難問でした。ところが、すべてのグループが友達と学びあいながら答えを導き、自分たちの言葉で説明することができました。一人では、解決できない課題でも、グループで学び合うことで全員が最後まで集中して真剣に授業に取り組むことができました。

授業後は、来校された先生方も一緒にグループ協議を行い、今回の授業についての意見交換を行いました。そして最後に研究協議を行い、スーパーバイザーの佐藤雅彰先生（元富士市立岳陽中学校長）と佐藤 暁先生（岡山大学大学院教育学研究科教授）のお二人から、協同学習における「課題設定のポイント」「子どもたちを見とるポイント」「子どもと子どものつなげ方・子どもと教材のつなげ方」そして「現状の岡輝中に即した協同学習のあり方」などについて貴重なアドバイスをいただくことができました。

12年前、岡輝中学校の先生方は、部活動・生徒会活動・学校行事などを通して、学校に活力を吹き込もうと必死に取り組んでいましたが、それでも目標を持つことができず、充実した学校生活を送ることができない生徒を救いきれないという現実がありました。そのような中、「すべての子どもに居場所のある授業」、「つながる先は教室」という考えにたどり着き、「授業で学校を変える」という教職員共通の目標が生まれました。この経緯の中で、本校が協同学習を取り入れることになりました。

枝川緑道公園花壇に植栽 ▶ 岡輝中

7月11日（水）放課後、生徒会執行部のみなさんは、岡山市緑化普及事業の一環として西川・枝川緑道公園内にある花壇に地域の方々と協力して花を植えました。とてもむし暑い中、今回植えた花は、「ポーチュラカ」「センニチコウ」「トレニア」の3種類でした。地域の方々もとても喜んでくださり、この活動を通して岡山市民の緑化への関心が高まることを期待されていました。生徒会執行部のみなさん、本当にお疲れ様でした。素敵な地域貢献ができましたね。



学区懇談会開催

平成30年 6月27日(水) in 岡輝中



「岡山で一番輝く学区」。「私の知っている岡輝学区のいいところ」をテーマに今年度の学区懇談会が行われました。今年度は岡輝中学校の新校舎の披露も兼ねて、会場を中学校1カ所として開催されました。学区の様々な地区から約160名の参加者が岡輝中学校に集まり、学区のいいところについて地区を越えたグループでの話し合いが行われました。テーマのおかげか、あたたかい雰囲気での話し合いが進んだグループが多く、普段、話すことの少ない「近所じゃない」方々との話に新たな発見や、改めて岡輝学区の良さを再確認できる会になりました。

また、学区外から越えて来られた方からは「将来、自分の子どもたちが通う学校はこんなところで、こんな方々が周りにいるのかということが知れて良かった。」と、この学区での将来に向けての展望をもたれた方もいらっしゃいました。

「岡山で一番輝く学区」のこの会にぜひ来年もたくさんの方々に参加していただけたいと思います。みなさんでこの学区の輝きを増していきましょう。

岡輝中学校 教諭 寺尾孝太

人権映画鑑賞会が行われました



平成30年度第1回人権学習会
映画『マグニチュード～明日への架け橋～』鑑賞
日時：7月18日(水) 場所：岡山市福祉交流プラザ岡輝

今年の人権学習会映画鑑賞会では、1995年(平成7年)1月17日に起こった、兵庫県南部地震・阪神・淡路大震災を受けて製作された作品を観させて頂きました。

大地震を背景に、消防隊員の父子の葛藤と絆を描いたヒューマン・ドラマで、出演者は、緒方直人、薬師丸ひろ子、田中邦衛、高橋恵子の俳優さんです。

平成30年は、天からの災いが頻発した夏になりました。

大阪北部地震、西日本豪雨災害、関西巨大台風災害、北海道胆振東部地震…と立て続けに起こりました。

私たちは一人では生きられないことを痛切に感じました。これからも支え合って、見守り合って、助け合いながら生きていきたいものです。



復活『岡輝ぴかぴかの市』大成功！ ■ 岡輝中

6月23日(土)、校舎建替工事のため中止していたPTAバザーを3年ぶりに復活開催することができました。当日はあいにくの雨でしたが多くの方が来場してくださり、特にバザーコーナーは、1時間前から順番待ちの列ができていました。また、バザー実行委員・サポーターの方々の笑顔と活気ある声で会場が盛り上がり、雨が降っていることさえ忘れてしまうほどの賑わいでした。

また、バザー開催にあたり、テント設営してくれたサッカー部員・野球部員、オープニングで演奏してくれた吹奏楽部員、各ブースのポスター作成や販売の手伝いをしてくれた文化活動部員、机・イス等の搬入搬出をしてくださった保護者・教職員のみなさん、バザー商品に値札づけをしてくださった保護者のみなさん、前々日

から調理室でバザー商品を調理された方々、自転車・車の駐車等の誘導をしてくださった教職員、各ブースの品入れ・調理・販売をしてくださった保護者・教職員の方々、そして何よりも、この短期間にバザー開催のための準備を中心的な立場で牽引された方々など、様々な立場で縁の下の力持ちがいらっしゃったからこそ成功したのではないのでしょうか。今回のバザーが地域交流の一助となれば幸いです。



吹奏楽部 オープニング演奏



保護委員会飲み物



広報委員会バザー



3年フライングポテト



2年うどん



渡邊さん射的



教職員焼き鳥



08 お菓子



保体委員会フラッシュバルト



シミア 花苗



1年 かき氷



2018 サマークリーン作戦!!

平成30年8月19日(日)

笑顔いっぱい!



『地域と学校の協働フォーラム』

平成30年7月13日(金)

フォーラムのテーマは「地域学校協働本部と学校運営協議会のこれらについて」で、パネリストは岡輝中学校と縁の深い森谷正孝氏、中原一郎氏、梶原 敏氏。岡輝学区のコミュニティ・スクールの実践を交えたパネルディスカッションが行われました。



パネラーの方々のお話は、岡輝学区のコミュニティ・スクール立ち上げからの興味溢れる実践のお話でした。そこからは当時の地域の大人たちの熱い思いが伝わってきました。

『学校だけに任せてきたことを地域で何かできないか』という視点で、地域住民が学校運営に参画したことは、学校が、先生方が、「困っていること」を言ってもらえる地域にならなくてはと、責任を持って取り組んでこられた事実の違いありません。きれいな事や言葉だけではないことを、岡輝学区内のあらゆる場

面で私自身が感じていたことを思い出しながら、パネルディスカッションを聞かせていただきました。



岡輝中学校 PTA副会長
後藤智子

清輝保

かわいいエプロン楽しみだな♡

今年度、岡山南高校の服飾デザイン科の3年生の生徒さんに、保育園の給食当番のエプロンを作っていただくことになりました。「くまさんの顔やうさぎさんの顔がいいな」「ハートがいいな」と子ども達は楽しそうにデザインを考えました。早速、学生さんがデザインを考えてくれました。そして、園庭では、一緒にふれあい遊びを楽しみました。

素敵なエプロンが出来上がるのを心待ちにしているふじ組さんです。



できあがり
ました!

岡山シニアスクール愛唱歌

- 一、 それぞれに自分の道を昇りつめ さらなる峰を目指さんと
 学びの園に集いたる 我ら 我らは岡山シニアスクール
- 二、 さわやかな朝の挨拶交わしつ つ みなぎる精気を糧として
 ふれあいの技、競い合う 我ら 我らは岡山シニアスクール
- 三、 老いたれど、残る尊き年月を 自分の夢を目標に
 ただひたすらに歩みゆく 我ら 我らは岡山シニアスクール

作曲 をされました 岩崎宏美先生のコメント



岡輝教室の世良さんが書いた詩に私が曲をつけることになりました。作曲するにあたり、シニアの生徒さん達が、無理なく歌っていただけるように音の高さやブレスの位置などを考えながら何度か作り直し、何とかできあがりしました。そして、何事にも明るく前向きなシニアさんに合わせて曲調も希望の調である二長調で作曲しました。永く歌っていただければ幸いです。(岩崎先生はシニアスクール音楽担当の先生です。)

作詞 をされました 世良儀美さんのコメント



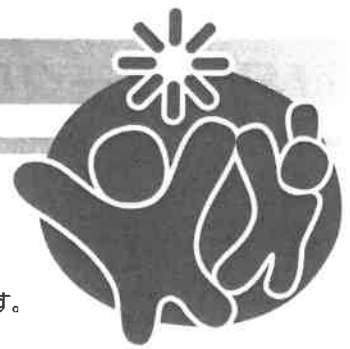
シニアスクール愛唱歌募集の計画を聞き挑戦することを決心しました。しかし、生まれて初めての事、まるで雲を掴むようなものでした。何から始めてよいのか見当もつかず、締め切り日が近くなっても出来ないもどかしさを感じていました。シニアスクール岡輝教室に入学して3年になります。合同授業や各種行事を通じて清輝教室、岡南教室、岡輝教室の皆さんが保育園児から中学生、さらに地域とつながっていることに感心しておりました。そこで、気づいたのは、自分は作詞の専門家ではないのだから美辞麗句を並べるよりシニアスクール生徒の日常の行動、就学の目的・目標、将来に対する考えを率直に書いてはどうかと考え、できたのがこの愛唱歌です。作詞はシニアスクール生徒あなたなのです。私は皆さんを観察し、皆さんの考えを聞いて作詞しただけなのです。作曲の岩崎先生からもシニアを考慮して歌いやすく作曲していただき感謝しております。文字通り永く愛唱されますことを念じております。(世良さんは1930年生まれです。)

今、行政が注目！ 社会が注目！

シニアスクールはこんな所だよ！

◆シニアスクールで介護予防——心身ともに健康で美しく生きよう

- 学校の空き教室を借り、学校と同じように時間割にそって9教科の勉強をします。
- 元小中高大学等の先生が、テストなし、宿題なし、指名なしで楽しい授業をします。
- 子どもと同じ給食を食べます。
- 4月に始まり、子どもたちと同じように入学式、夏休み、運動会、学習発表会、遠足、修了式などもあります。
- 三世同居の雰囲気の中で学校生活を送っています。
- 友だちをつくりたい、規則正しい生活をしたい、学びたいなどの思いを充足することで、認知症の予防には最適な場所になっています。



大森市長訪問



授業（美術）



3教室交流



事務局



文化発表会



遠足



岡輝学区の自慢 シニアスクール

平成15年9月、新しい学校の在り様を求め全国初のシニアスクールを岡輝中学校で試行開校しました。以来16年を迎え、本年度も多くの人に支えていただきながら、3校で50名以上のシニアの方々が学びあっています。「生きることとは学ぶことである」という生き方、そして各校においては児童生徒との繋がりを通して、穏やかな学習環境を作っています。3教室ともそれぞれ特色がありますので、お問い合わせの上、ご入学ください。

シニアスクール開校場所

- 岡輝教室** … 岡山市北区岡町 12-17 岡山市立岡輝中学校内
- 清輝教室** … 岡山市北区新道 1 岡山市立清輝小学校内
- 岡南教室** … 岡山市北区岡南町 2-4-5 岡山市立岡南小学校内

授業について

- 岡輝教室** … 週3日【月・水・金】
- 岡南教室** … 週1日【金】
- 清輝教室** … 週2日【火・金】
- 授業時間 … 原則として1日5時限【午前中4時限（2・3教科） 午後1時限】
- 履修科目 … 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・家庭科・保健体育・英語
- 子どもと同じ給食あり（実費）
- 子どもたちとの交流を目的としたもの … 交流会・文化祭・運動会・総合学習
- 3教室の交流を目的とした遠足等の実施

講師について

- 各教科4～5名 現在40名の優秀な講師陣

必要経費（給食費・遠足費別）

- 授業料 … 岡輝教室（月4,500円 11ヶ月分割払い）
清輝教室（月3,500円 11ヶ月分割払い）
岡南教室（月2,500円 11ヶ月分割払い）



2019年度 31年度 生徒募集中!!

いつでも入学できます

シニアとは…

シニアスクールにおける“シニア”とは、年長者、人生経験者という意味です。学ぶ気持ちと、活動する意欲を持っている方を募集しています。

お申し込み用紙はお近くの公民館にあります。



特定非営利活動(NPO)法人 **子どもたちと共に学ぶ教室シニアスクール**

〒700-0867 岡山市北区岡町12-17 [岡山市立岡輝中学校内]
TEL.086-232-0056(事務局) FAX.086-224-0359(岡輝中)